

夏休みも笑顔で！！

令和6年度 富田小学校 第6学年夏休みのしおり

夏休みが始まります。長い休みを前に、子どもたちは様々な計画を立てていることでしょう。目標を持ち、規則正しい生活に心がけるとともに、ルールを守りながら有意義な日々を過ごしてください。

1 生活について

- 早寝・早起きをして、規則正しい生活を送りましょう。また、あいさつをしましょう。
- 交通ルールや学校のきまりを守り、健康で安全な生活を心がけましょう。
- お金やゲームの貸し借りをしたり、おかしなどをおごったりおごってもらったりしないようにしましょう。
- 毎日、朝のすずしいうちに夏休みの課題に取り組みましょう。また、夏休みではないとできないような研究や観察・読書などに挑戦してみましょう。
- 午後5時までには家に帰るようにしましょう。
- スマートフォンやタブレットを使用する時は、家の人とよく話し合って、ルールを守って使うようにしましょう。
- 家族の一員としての役割（お手伝い）を果たしましょう。
- 熱中症予防に気をつけましょう。
 - ・こまめに水分を取りましょう。
 - ・外で遊ぶときは、帽子をかぶりましょう。

2 学習について

- ◎必ずする課題
 - ①『かんぺき！夏休み』（答え合わせと直しをする）
 - ②作文または感想文・・・課題の中から1点
 - ③図画または工作・・・課題の中から1点
 - ④習字・・・・・・・・・・課題の中から1点
 - ⑤自由研究…社会科または理科（工夫創作・科学研究記録・収集、標本）
 - ⑥作曲コンクール
 - ⑦自主学習（5ページ以上）
- ◎自由にする課題
 - リコーダーの練習 ○家庭科トライカード（料理・洗濯・買い物など）

3 登校日

8月21日（水）

時間割 1. 学活 2. 国語 3. 算数

- ・持ってくる物…上ぐつ・筆記用具・連絡帳・借りた本・ラジオ体操カード（ある人）
タブレットセット
- ・持ってくる課題…①『かんぺき！夏休み』（答え合わせと直しをする）
 - ②作文または感想文
 - ③図画または工作の作品
 - ④習字の作品
 - ⑥作曲コンクール

※11：30下校

4 始業式

9月2日(月) 4時間授業(給食あり)

時間割 1. 学活 2. 学活 3. 国語 4. 算数

- ・持ってくる物…上ぐつ・筆記用具・連絡帳・借りた本(まだの人)
- ぞうきん・残りの夏休みの課題
- 給食エプロン・ランチマット

※14:00下校

5 連絡先

富田小学校 (8:30～16:30)

TEL 622-8010

土曜日・日曜日・祝日・学校閉庁日以外は、学校に日直の先生がいます。困ったことや心配なことがあればご連絡ください。

6 SNS の使い方について

近年、スマートフォンやタブレットの普及に伴い、SNS（ソーシャルネットワークサービス）の利用が急増しています。SNS アプリは、通話やチャットでのやりとり、画像や動画を投稿できる機能を備えており、他者とコミュニケーションを行う上で、非常に便利なツールです。ところで、みなさんはこの SNS アプリの利用に年齢制限があるのをご存じでしょうか。

SNS アプリには利用規約が存在し、サービス提供者とユーザーは、これを遵守する義務が発生します。この利用規約には、利用者の要件として年齢制限が明記されているものがほとんどです。

SNS アプリの利用規約に明記されている年齢制限の一例

SNS アプリ	Twitter	facebook	Instagram	TikTok	YouTube	LINE
年齢制限	13 歳以上	13 歳以上	13 歳以上	13 歳以上	13 歳以上	※年齢制限 なし

※LINE については、利用に際して携帯番号(保護者の同意なく契約できるのは 18 歳以上)や Google アカウント(取得は 13 歳以上)等のメールアドレスが必要であることから、今回はこれらの契約や取得が可能な年齢に準ずると解釈する。

以上のことから、本校では 13 歳未満の子どもが子ども同士だけで SNS アプリを利用することは望ましくないと考えています(保護者の立ち合いのもと適切な管理下で利用する場合は別です)。また、夏休みを前に 6 年生の児童に対して、この年齢制限の存在を周知するとともに、正当な理由で SNS アプリを利用する場面においても以下のことを留意点として挙げ、守るように夏休み前に指導しています。

- 子どもだけでは利用しない
- 自分や他者の個人情報には載せない
- 悪口やうわさを書き込まない
- 著作権には細心の注意を払う

昨今、SNS アプリの誤った利用により個人が特定されたり、悪口などのいじめにあったり、著作権を侵害してしまったりする事件が後を絶ちません。これらの状況を鑑み、本校では今後も継続的に情報モラル教育に注力する予定です。子どもたちの安全を守るために、ご家庭においても年齢制限を含む適切な使用方法を踏まえた SNS の利用について、ご理解ご協力をいただけますようお願いいたします。